取扱説明書

この度は**COVO<クワトロ>**®をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に活かしてご使用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みになってからご活用ください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに、必ず保管してください。

⚠ 注意

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書をよくお読みの上、本製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに、必ず保管してください。

目　次

製品内容の確認

本体

スタイラス
（本体にセットされています）

※内容が不足している場合は、【SSI 修理サポートセンター】までお問い合わせください。

充電ケーブル

イヤフォン

保　証　書

製品名	COVO Quattro		
※製造番号			
保証期間	対象部分	期　　間	※お買い上げ日
	本　体	1 年 間	年　　月
お客様	〒　　　TEL：		
	ご住所		
	お名前　　　様		

ご注意

本保証書は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

1.保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、発売元までご相談ください。
2.本書の※印欄に記入のない場合は、発売元までお申し出ください。
3.本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

●発売元
株式会社 エス・エス・アイ®
〒163-0222
東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル22F

●SSI 修理サポートセンター
0120-94-1251
FAX 050-3588-6945

保証書

ご使用前の準備（初期設定）

初めてご使用されるときには、以下の初期設定を行う必要があります。

1 本体左側上部のスタイラス収納部から、スタイラスを引き抜きます。

2 本体と充電ケーブルを、図のように接続し、充電ケーブルの電源プラグを、コンセントに差し込みます。

注意 **充電には必ず付属の専用充電ケーブルを使用してください。それ以外の装置で充電を行うと、火災の原因となったり、本製品を破損したりする場合があります。**

3 電源ボタンを押し（約1秒間）、主電源をONにします。

4 起動画面が表示されます。しばらくお待ちください。

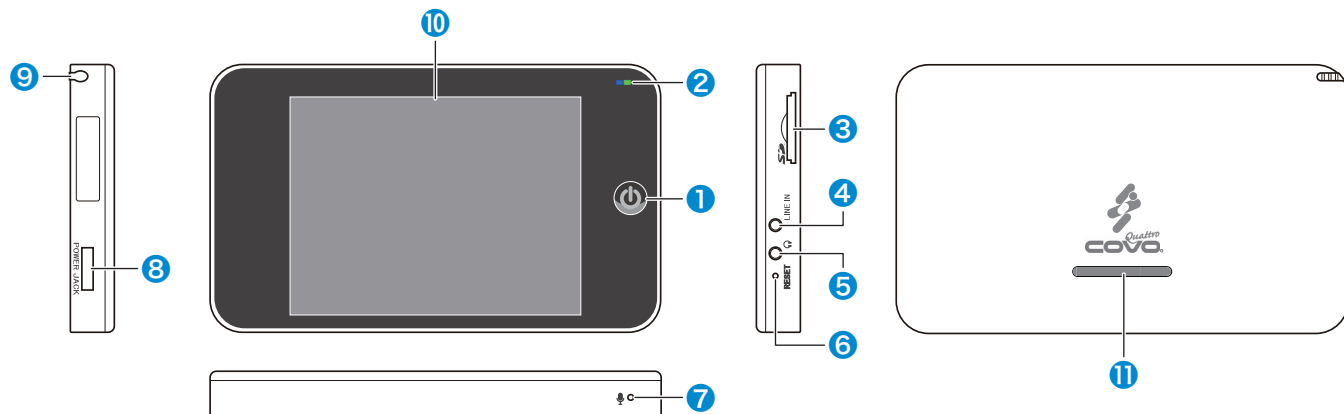
5 タッチパネルの補正を行います。

タッチパネルに表示されるメッセージに従い、スタイラスでパネル上の指示された場所をタッチしてください。タッチパネル中央から始めて、5つの場所をタッチすると、補正が完了します。

メモ 指示された場所以外をタッチした場合、再度、補正を行う必要があります。

補正完了後、30秒以内にパネルをタッチすると、補正内容が登録され、次の手順に進みます。

ご使用前の準備（初期設定）

各部の名称と働き

❶電源ボタン

本製品の主電源をON/OFFするとき、または日常的な電源をON/OFFするときに押します。(→11ページ参照)

主電源のON/OFF	
ON	約1秒間 押す
OFF	5秒以上 押す

日常的な電源のON/OFF	
ON	約1秒間 押す
OFF	ナビゲーションバーの終了ボタンをタッチ (または電源ボタンを1～4秒間 押す)

- **主電源をOFFにすると、本製品は出荷時の状態に戻り、登録した各種設定などが消去されます。**
  通常の使用では、【日常的な電源のON/OFF】で、お使いください。
- **充電ケーブルを接続している場合は、主電源はOFFにはなりません。一度充電ケーブルを抜いてから、主電源をOFFにしてください。**

出荷時には、主電源はOFFになっています。

❷電源／充電インジケーター

電源／充電状態を表します。

電源の状態 (→11ページ参照)	
ON	青　色
OFF	消　灯

充電の状態 (→13ページ参照)	
充 電 中	赤　色
充電完了	緑　色

❸カードスロット

SDiメモリーカードをセットするスロットです。(→17ページ参照)

❹ライン入力ジャック

現在は、使用できません。

❺イヤフォンジャック

付属のイヤフォンを接続するジャックです。(→14ページ参照)

❻リセットボタン

本製品が正常に動作しなくなった場合や、画面がフリーズした（操作を受け付けなくなった）場合に押します。付属のスタイラスの先を穴に差し込み、静かに押してください。

必要のない場合は押さないでください。

❼内蔵マイク

現在は、使用できません。

❽電源ジャック

付属の充電ケーブルを接続するジャックです。充電時に使用します。(→12ページ参照)

❾スタイラス収納部

付属のスタイラスを収納します。(→15ページ参照)

❿タッチパネル

ナビゲーションバーやアイコン、各種メッセージなどが表示されます。付属のスタイラスでパネル上をタッチして操作します。

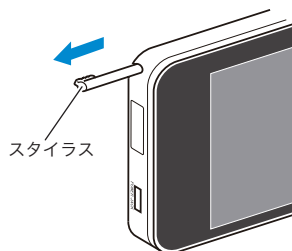
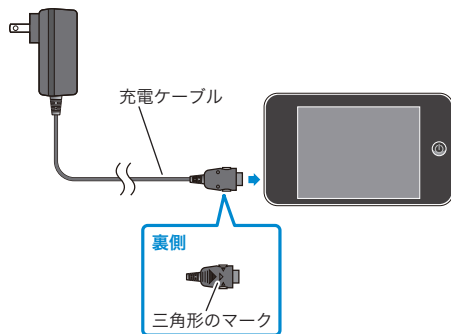
タッチパネルを強くたたいたり、物を載せたりしないでください。硬いものの上に落としたり強くぶつけたりすると、カバーが割れる恐れがあります。また、付属のスタイラス以外のものでタッチしないでください。パネルに傷が付いたり、正常な操作ができない場合があります。

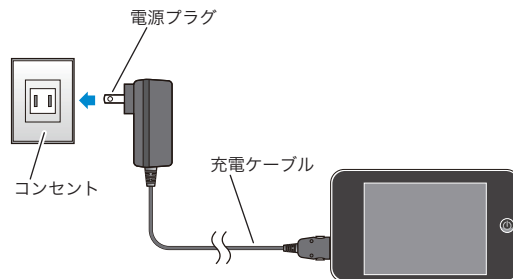
⓫スピーカー

再生中の音声を聴くことができます。

ご使用前の準備（初期設定）

初めてご使用されるときには、以下の初期設定を行う必要があります。

1 **本体左側上部のスタイラス収納部から、スタイラスを引き抜きます。**

2 **本体と充電ケーブルを、図のように接続します。**

プラグの三角形のマークがある面を本体裏側に向けてください。

3 **充電ケーブルの電源プラグを、コンセントに差し込みます。**

充電が開始され、本体の電源／充電インジケーターが赤く点灯します。

充電池が完全に放電してしまったり、主電源をOFFにした場合、また、リセットボタンを押した場合には、初期設定をやり直す必要があります。

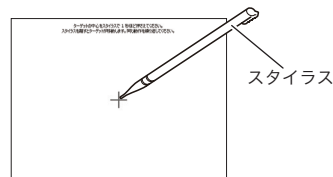
注意

充電には必ず付属の専用充電ケーブルを使用してください。それ以外の装置で充電を行うと、火災の原因となったり、本製品を破損したりする場合があります。

4 電源ボタンを押し（約１秒間）、主電源をONにします。

本体の電源／充電インジケーターが青く点灯します。

5 起動画面が表示されます。しばらくお待ちください。

6 タッチパネルの補正を行います。

タッチパネルに表示されるメッセージに従い、スタイラスでパネル上の指示された場所をタッチしてください。タッチパネル中央から始めて、５つの場所をタッチすると、補正が完了します。

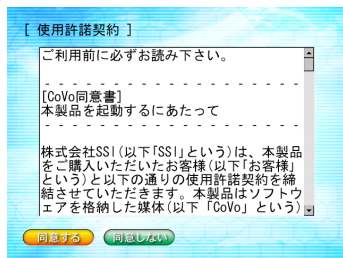
指示された場所以外をタッチした場合、再度、補正を行う必要があります。

補正完了後、30秒以内にパネルをタッチすると、補正内容が登録され、次の手順に進みます。

タッチパネルの補正を正しく行わないと、画面上のボタンを操作できないなどの問題が生じます。必ず補正を行ってから本製品を使用してください。

スタイラスの操作については、15ページをご覧ください。

7 タイトル画面が表示されます。しばらくお待ちください。

8 使用許諾契約に同意します。

本製品を使用するには、画面に表示される使用許諾契約に同意する必要があります。契約の内容を読み、同意できる場合には「同意する」ボタンをタッチします。

「同意しない」ボタンをタッチすると、タッチ操作を受け付けなくなります。その場合、リセットボタンを押して初期設定をやり直す必要があります。

9 「HELLO!」画面が表示された後、メニュー画面が表示されます。

メニュー画面の操作方法については、19ページをご覧ください。

10 メニュー画面のナビゲーションバーの終了ボタンをタッチします。

「SEE YOU!」画面が表示された後、電源が切れます。

充電が完了して、本体の電源／充電インジケーターが緑色に点灯するまで、電源をOFFの状態のままにしておきます。

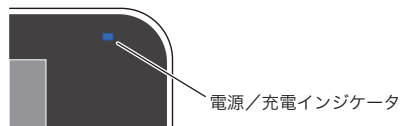
満充電までにかかる時間は、およそ8時間です。満充電からの連続使用可能時間は、36ページの製品仕様をご確認ください。
(充電時間や動作可能時間は、気温や使用環境によって異なる場合があります)

11 充電が完了したら、充電ケーブルをコンセントから外し、本体との接続を外します。

基本的な操作

電源を入れる

1 電源ボタンを押します。(約1秒間)

2 電源／充電インジケータが青色に点灯します。

3 「HELLO!」画面が表示された後、メニュー画面が表示されます。

充電池の残量が残りわずかになると、電源が入らなくなります。その場合、なるべく早く充電を開始してください。

本製品は、終了した状態でも、設定情報を保持するために充電池の電力をわずかに消費します。
長期間使用しなかった場合や、充電池が切れても充電を行わなかった場合、充電池が完全に放電して、保持された情報がすべて消去されてしまいますのでご注意ください。

電源を入れる際には、イヤフォンを耳に装着しないでください。

電源を切る

1 「逆聴」「速聴」等を使用している場合は、ナビゲーションバーのメニューボタンをタッチして、メニュー画面に戻ります。

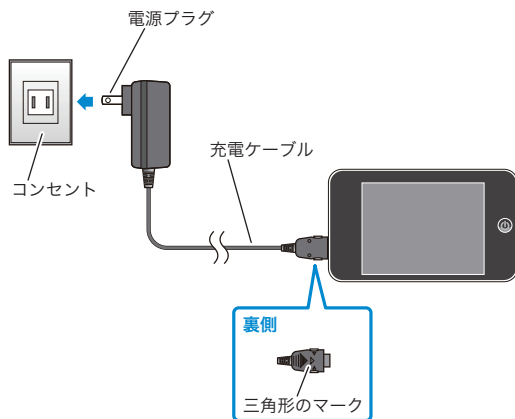
メモ
ナビゲーションバーの操作については、20ページをご覧ください。

2 メニュー画面のナビゲーションバーの終了ボタンをタッチします。

「SEE YOU!」画面が表示され、電源／充電インジケータが消灯した後、電源が切れます。

通常の使用時に、電源ボタンを5秒以上押さないでください。
5秒以上押すと、主電源がOFFになり、登録した各種設定などが消去され、初期設定の操作をやり直す必要があります。

充電する

1 **本体と充電ケーブルを図のように接続し、充電ケーブルの電源プラグを、コンセントに差し込みます。**

メモ プラグの三角マークがある面を本体裏側に向けて下さい。

充電が開始されます。

充電中は、本体の電源／充電インジケーターが赤色に点灯します。

注意 **充電には必ず付属の専用充電ケーブルを使用してください。それ以外の装置で充電を行うと、火災の原因となったり、本製品を破損したりする場合があります。**

メモ 充電中、電源ジャックの周辺の温度が若干、上昇しますが、故障ではありません。

メモ 満充電までにかかる時間は、およそ8時間です。満充電からの連続使用可能時間は、36ページの製品仕様をご確認ください。
(充電時間や動作可能時間は、気温や使用環境によって異なる場合があります)

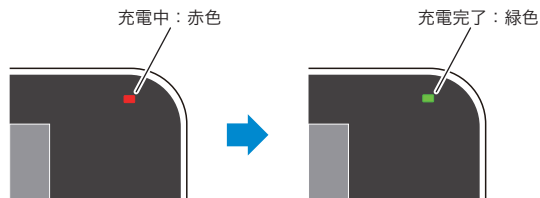
メモ 充電中でも、本製品は使用可能です。ただしその場合、満充電までにかかる時間が長くなります。

充電が完了すると、電源／充電インジケーターが緑色に点灯します。

2 **充電完了後、充電ケーブルを図のように取り外します。**

❶ 両サイドのボタンを押しながら、
❷ まっすぐ引き抜きます。

充電状態の確認の仕方

本体右上の電源／充電インジケーターで充電状態が確認できます。

充電の状態	
充 電 中	赤 色
充電完了	緑 色

充電しながら使用している場合は、ナビゲーションバーの充電池残量表示が【C】(Charge) になります。

充電池残量表示の見方については、20ページをご覧ください。

充電池について

本製品は、専用の充電池を搭載しています。

この充電池は、繰り返しの使用や経年変化によって次第に充電能力が低下します。

満充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合、充電池の交換が必要になりますので、【SSI修理サポートセンター】までお申し付けください。

充電池の使用可能な期間は使用方法や保管状況によって異なります。

お客様による充電池の交換はできません。本体内部には電流の流れている部分があり、感電の危険がありますので、絶対に分解しないでください。

音量の調節

1 ナビゲーションバーの音量ボタンをタッチします。

2 下にスライダーが表示されるので、つまみをスタイラスでタッチし、押さえたまま上下に動かして調節します。

上方向：音量を大きくする
下方向：音量を小さくする

スライダーのつまみを最下位置にすると、ミュート（消音）になります。

音量調節中（スライダーが表示されている間）は、ナビゲーションバーの各ボタンのみ、操作することができます。

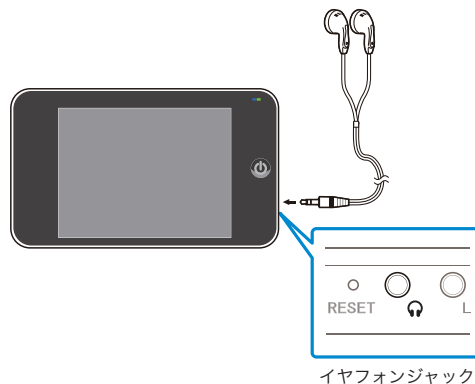
3 音量の調節が終了したら、音量ボタンをタッチして、スライダーの表示を消します。

音量の大きさは、タッチパネル上の音量ボタンで確認できます。

音量ボタンの見方については、20ページをご覧ください。

イヤフォンの接続

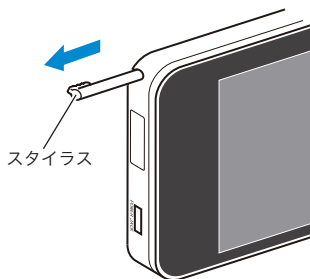
1 イヤフォンを使用して音声を聴くことができます。
本体右側下部のイヤフォンジャックに、付属のイヤフォンをしっかりと奥まで差し込みます。

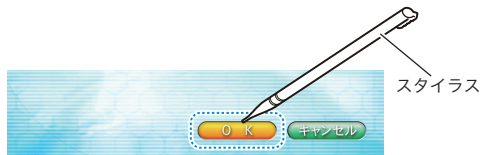
イヤフォンジャック

音量の調節については、左記をご覧ください。

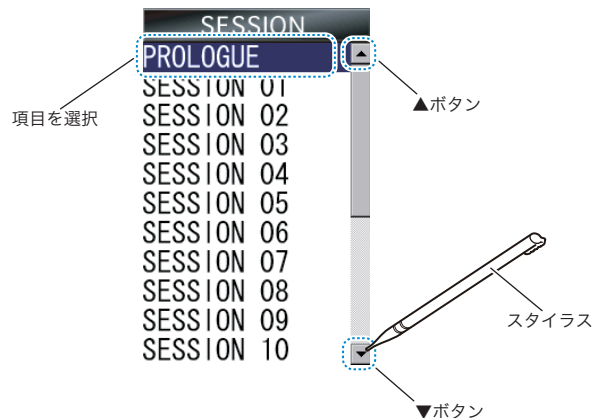
イヤフォンを差し込むと、本体スピーカーからは音が出なくなります。

イヤフォンをご使用になる場合は、電源を入れてから耳に装着してください。

スタイラスの操作

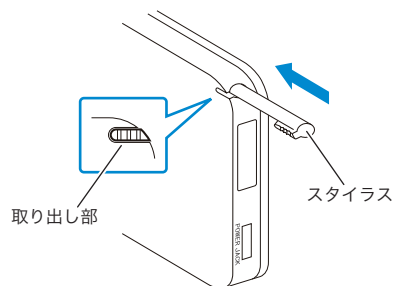
本体左側上部のスタイラス収納部から、スタイラスを引き抜きます。

スタイラスを抜く際に多少白い固まりがスタイラスに付着する場合がありますが、製品の異常ではございません。

タッチパネルに表示されるボタンを選択する場合には、スタイラスの先端でタッチします。

タッチパネルのリストから項目を選択する場合には、スタイラスの先端でその項目をタッチします。

項目数が多い場合には、リスト右側の▲／▼ボタンをタッチすると、残りの部分を表示することができます。

タッチするときは、力を入れすぎないように、軽くタッチしてください。タッチパネルはガラスでできていますので、強くタッチすると割れることがあります。また、タッチが素早すぎると、正しく操作できない場合があります。

タッチパネルに黒や白の点が現れたり、電源を切ったときに数秒間、画面表示が乱れることがありますが、いずれも故障ではありません。

使い終わったら、スタイラスを忘れずに収納してください。

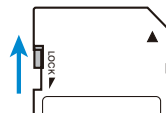
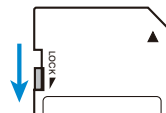
スタイラスを収納する際、取り出し部が溝に入るように収納してください。

SDiメモリーカードの取扱い

※SDiメモリーカードは、SSI専用のSDメモリーカードです。

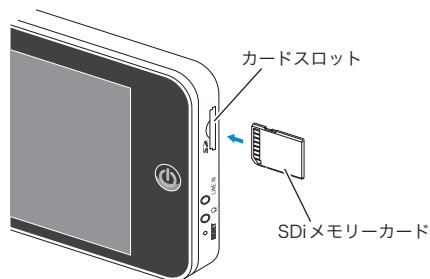
カードの取扱い

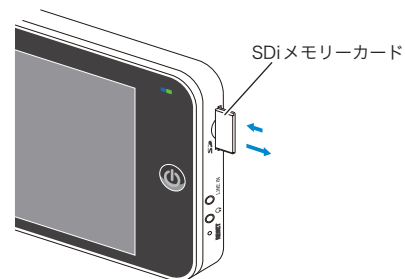
端子部分（金属）に指で触れないでください。

SDiメモリーカードの取扱いに関する注意事項については、30ページおよび別紙取扱説明書をご覧ください。

カード側面には誤消去を防止するライトプロテクトタブが付いています。SDiメモリーカードはタブがロック済みの状態で出荷されていますので、ロックを解除しないようにご注意ください。誤操作によりコンテンツが消去された場合、無償修理の対象外となります。

ロック解除
（消去可能）

ロック
（消去不可）

SDiメモリーカードをセットする

SDiメモリーカードを、ラベル面を裏側にし、切り欠きのある辺を下側にして、本体右側上部のカードスロットにカチッという音がするまで静かに押し込みます。

SDiメモリーカードを取り出す

1 **電源がONの状態で、セットされたカードを、カチッという音がするまで静かに押し込みます。**

2 **カードが少し本体から飛び出した状態になるので、静かに引き抜きます。**

本体の電源がOFFの状態で、SDiメモリーカードの取り外しや入れ替えを行わないでください。カードが交換されたことを本体が認識できないため、電源をONにしてからカードを再度セットする必要があります。

画面設定

画面表示に関する設定を変更することができます。

1 **ナビゲーションバーの画面設定ボタンをタッチします。**

2 **画面設定画面が表示されます。**

3 **バックライト設定、照度設定の選択を行います。**

バックライト設定

最後にタッチパネルを操作してから、バックライトが消えるまでの時間を設定します。

消さない：タッチしてチェックマークを付けると、操作をしていなくてもバックライトが点灯したままになります。

設定時間：15秒、30秒、1分、2分、5分、10分、15分、30分

照度設定

タッチパネルの明るさを設定します。

画面のスライダーのつまみをスタイラスでタッチし、押さえたまま左右に動かすと、それに合わせて画面の明るさも変わります。

スライダーのつまみを最左位置にすると、画面が最も暗い状態となり、つまみの位置がわからなくなる場合があります。その場合、リセットボタンを押すと、照度は初期状態となります。

4 **設定が完了したら、OKボタンをタッチします。**

「逆聴」「速聴」等の機能を使用中にこの設定を行うと、使用していた画面が終了しメニュー画面に戻りますので、ご注意ください。

メニュー画面の操作

本体にSDiメモリーカードをセットして、画面に表示されているアイコン（マーク）をスタイラスでタッチすることで、それぞれの機能を使用することができます。

※上画面は、説明のために全てのコンテンツを表示させています。

速聴

：速聴SDiメモリーカードがセットされていない状態

：速聴SDi メモリーカードがセットされている状態

速聴SDiメモリーカードをセットして、「速聴」機能を使用する場合に、アイコンをタッチします。

速聴の操作方法については、24ページをご覧ください。

逆聴

：逆聴SDiメモリーカードがセットされていない状態

：逆聴SDiメモリーカードがセットされている状態

逆聴SDiメモリーカードをセットして、「逆聴」機能を使用する場合に、アイコンをタッチします。

逆聴の操作方法については、21ページをご覧ください。

SDiカード

SDiアプリケーション用メモリーカードを本体にセットすると

SDiカードアイコン が画面に表示されます。

（SDiアプリケーション用メモリーカードがセットされていない場合は画面に表示されません）

SDiアプリケーション用メモリーカードの操作方法については、別紙取扱説明書をご覧ください。

ナビゲーションバーの操作

❶メニュー／終了ボタン

メニュー：使用中の機能を終了し、メニュー画面に戻る場合にタッチします。「逆聴」「速聴」等の使用中のみ表示されます。

終了：本製品を終了し、電源を切る場合にタッチします。メニュー画面のみ表示されます。

❷画面設定ボタン

画面表示に関する設定を行う場合にタッチします。

画面設定の操作方法については、18ページをご覧ください。

❸音量ボタン

音量の調節を行う場合にタッチします。

音量の調節については、14ページをご覧ください。

また、現在の音量が表示されます。

❹充電池残量表示

充電池の残量を表示します。

電池切れの状態で使用すると、「バッテリーを充電してください。30秒後にCOVOを終了します」のメッセージが表示されます。その場合はなるべく早く充電を開始してください。

充電池が切れても充電を行わなかった場合、充電池が完全に放電して、保持された情報がすべて消去されてしまいますのでご注意ください。

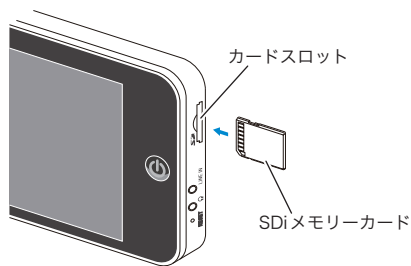
充電方法については、12ページをご覧ください。

逆聴機能を使う

逆聴機能では、逆聴SDi メモリーカードに収録された文字情報を音声再生と合わせて表示することができます。

注意

本機能は逆聴SDiメモリーカードでのみ使用できる機能です。

1 **逆聴SDiメモリーカードを、本体右側上部のカードスロットにセットします。**

2 **メニュー画面で「逆聴」のアイコンをタッチします。**

3 **逆聴プログラムのプレイリスト画面が表示されます。**

メモ

コンテンツ読み込みに数秒かかる場合があります。

❶**コンテンツ名表示**：逆聴SDiメモリーカード内のコンテンツ名が表示されます。

❷**セッション（SESSION）一覧表示**：逆聴SDiメモリーカード内のセッションを一覧表示します。項目をタッチするとその項目を選択することができます。

❸**トラック（TRACK）一覧表示**：セッション一覧から選択したセッションに収録されたトラックを一覧表示します。項目をタッチするとその項目を選択することができます。

❹**OK**：セッションとトラックを確定し、OKボタンをタッチすると、再生設定画面に移動します。

❺**トラック詳細表示**：選択されているトラックの題名を表示します。

コンテンツを逆聴する

1 再生設定画面の使い方

ここで再生設定を行います。

❶**コンテンツ情報／再生情報表示**：選択中のコンテンツ情報と再生速度、再生時間を表示します。

❷**隠す**：隠すボタンをタッチすると、再生設定画面が終了し、再生画面（23ページ参照）に移動します。

❸**再生モード切替**：再生方法を、通常再生／オールリピート／リピートのいずれかに切り替えます。

❹**前へ**：1回タッチすると選択されているトラックの最初に戻ります。2回連続でタッチすると選択されているトラックの1つ前のトラックに戻ります。

❺**再生／一時停止**：選択されているコンテンツを再生します。また、再生中は一時停止ボタンが表示され、タッチすると再生を一時停止します。

❻**停止**：再生を停止します。

❼**次へ**：1つ後のトラックへ進みます。

❽**再生速度調節**：再生速度を0.5倍～4.0倍の間で調節できます。

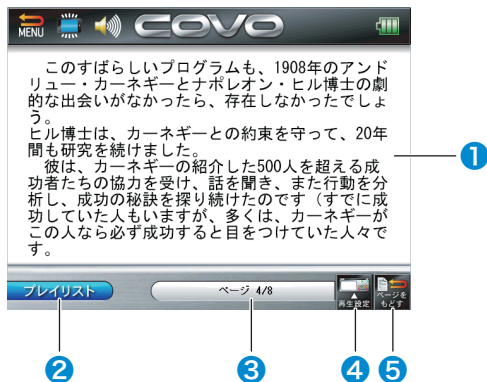
ボタン操作…左右のボタンをタッチし、調節します。（0.1倍刻み）

スライダー操作…スライダーのつまみをスタイラスでタッチし、押さえたまま左右に動かして調節します。（0.5倍刻み）

すべての再生設定が終了したら、②の隠すボタンで再生設定画面を閉じてください。

英語コンテンツに関して、現在は非対応となっています。

2 再生画面

逆聴SDiメモリーカードに収録されたコンテンツの音声再生と同時に文字情報を表示します。

❶**文字表示エリア**：再生している音声の文字情報を表示します。

再生している音声に合わせ、自動的にページが進みます。

次のページに早く進めたい場合は、画面を１回タッチすると１画面分ページが進みます。

❷**プレイリスト**：プレイリスト画面を表示します。（再生中に操作すると、再生が停止されます）

❸**再生速度／再生時間／ページ**：現在の再生速度、再生時間、現在表示されているページ数を表示します。

タッチするごとに再生速度、再生時間、現在表示されているページ数の順に表示されます。

❹**再生設定画面表示アイコン**：再生設定画面を表示します。（再生中でも再生設定画面のボタン操作が可能です）

❺**ページ戻し**：前のページに戻す場合には をタッチすると１画面分ページが戻ります。

ただし、 アイコンが表示されている場合には操作できません。（停止、一時停止中）

メモ　音量の調節は、ナビゲーションバーの音量ボタンをタッチして調節します。（14ページ参照）

3 逆聴機能の終了

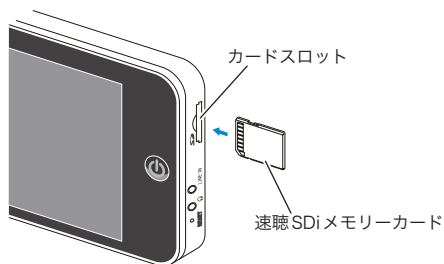
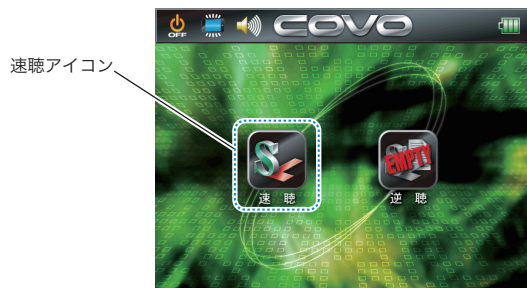
ナビゲーションバーのメニューボタンをタッチすると、逆聴機能は終了し、メニュー画面に戻ります。

速聴機能を使う

速聴機能では、速聴SDiメモリーカードに収録されたコンテンツを再生することができます。

注意

本機能は速聴SDiメモリーカードでのみ使用できる機能です。

1 **速聴SDiメモリーカードを、本体右側上部のカードスロットにセットします。**

2 **メニュー画面で「速聴」のアイコンをタッチします。**

3 **速聴メイン画面が表示されます。**

❶**プレイリスト**：プレイリスト画面に切り替わり、SDiメモリーカードの内容を一覧表示します。

メモ

プレイリスト画面については、25ページをご覧ください。

❷**再生モード切替**：タッチするごとに、通常再生と連続再生を切り替えます。

通常再生…すべての内容を最後まで再生し、終わると停止します。

連続再生…すべての内容を再生し、終わると先頭に戻って再生を続けます。

❸**コンテンツ情報／再生情報表示**：選択中のコンテンツ情報と再生時間、再生速度を表示します。

❹**再生**：選択されているコンテンツを再生します。

❺**一時停止**：再生を一時停止します。もう一度タッチすると再生を再開します。

❻**停止**：再生を停止します。

再生中に停止ボタンをタッチした場合、再生していたトラックの先頭へ戻ります。

❼**前へ**：１つ前のトラックを再生します。

❽**次へ**：１つ後のトラックを再生します。

❾**再生速度調節**：再生速度を0.5倍～4.0倍の間で調節できます。

ボタン操作…左右のボタンをタッチし、調節します。(0.1倍刻み)

スライダー操作…スライダーのつまみをスタイラスでタッチし、押さえたまま左右に動かして調節します。(0.5倍刻み)

最後のトラックの再生終了後、連続再生の場合は、また最初から再生され、通常再生の場合は再生が終了します。

本体からカードを取り出すまでは、プレイリストの停止位置は主電源をOFFの状態にしても記憶されています。

音量の調節は、ナビゲーションバーの音量ボタンをタッチして調節します。(14ページ参照)

4 **速聴メイン画面の「プレイリスト」をタッチすると、プレイリスト画面が表示されます。**

❶**コンテンツ名表示**：速聴SDiメモリーカード内のコンテンツ名が表示されます。

❷**セッション（SESSION）一覧表示**：速聴SDiメモリーカード内のセッションを一覧表示します。項目をタッチするとその項目を選択することができます。

❸**トラック（TRACK）一覧表示**：セッション一覧から選択したセッションに収録されたトラックを一覧表示します。項目をタッチするとその項目を選択することができます。

❹**OK**：セッションとトラックを確定し、OKボタンをタッチすると、速聴メイン画面に戻ります。選択した項目が表示され、再生ボタンをタッチすると再生を開始します。

❺**キャンセル**：項目の選択を中止し、速聴メイン画面に戻ります。

❻**トラック詳細表示**：選択されているトラックの題名を表示します。

5 速聴機能の終了

ナビゲーションバーのメニューボタンをタッチすると、速聴機能は終了し、メニュー画面に戻ります。

お取扱いについての注意

ご使用の前に、下記をよくお読みになり、正しくお使いください。

＜絵記号について＞

本書では、安全にお使いいただくために、いろいろな絵記号を表示しています。その表示を無視して誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

＜絵記号の意味＞

	この記号は、気をつける必要があることを表しています。
	この記号は、してはいけないことを表しています。
	この記号は、しなければならないことを表しています。

＜安全のために＞

警告

	万一、本製品から煙が出ていたり、異臭や異音がするなど異常な状態のときは使用しないでください。必ず主電源を切り、煙が出ている場合は、煙が出なくなるのを確認した後、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。
	本製品の内部には高圧電流の流れている部分があり大変危険です。絶対に本製品を分解しないでください。
	万一、水や異物が中に入ったときは、主電源を切り、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。 万一、本製品を落としたり、カバーなどを破損した場合、主電源を切り、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。
	電源ジャックには、異物を入れないでください。

<電源について>

⚠ 警 告

指定された電源電圧（交流100V、50/60Hz）以外の電圧で使用しないでください。

本製品を使用しないときは、すべての電源を外しておいてください。

濡れた手で充電ケーブルを抜き差ししないでください。

充電ケーブルの差し込みプラグの刃、および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭き取ってからご使用ください。

充電ケーブルの電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。

⚠ 注 意

付属の充電ケーブルをご使用ください。これ以外の充電ケーブルを使用すると、故障の原因となることがあります。

充電ケーブルは、電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。

電源コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないで、必ず充電ケーブルを持って抜いてください。

使用中の充電ケーブルを、布や布団などでおおったり、包んだりしないでください。

<専用充電池について>

⚠ 注 意

本製品に使用されているリチウムポリマー電池は高温下では劣化が進み、消耗が早く、電池の寿命を短くする原因となります。長時間使わない場合は、電池は使い切って涼しい場所で保管してください。

本体を分解して、専用充電池を取り出さないでください。
電池交換をする場合には、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。

万一、本体内部から液漏れが発生した場合、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。また、漏れた液が皮膚についたときは、水でよく洗い流してください。

＜本製品の取扱いについて＞

⚠ 警告

- 落としたり重いものを載せたりしないでください。また、本製品に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。タッチパネルに傷がついたり、本製品の故障の原因となることがあります。
- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところに置かないでください。
- ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った自動車内に置かないでください。
- 安定感のない台の上や傾いたところに置かないでください。
- 振動の多いところに置かないでください。
- 本製品を絶対に布や布団などでおおったり、包んだりしないでください。
- 本製品を分解、改造しないでください。

- 風呂場など湿気の多いところに置かないでください。
- 冷蔵庫など、使用時と極端な温度差が発生する場所に保管しないでください。

⚠ 注意

- 本体のカードスロットにクリップなどの金属物を入れないでください。

- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなどの磁気を帯びたところに置かないでください。
- ホコリの多いところに置かないでください。
- タッチパネルはガラスでできていますので、落としたり、一箇所に大きな圧力がかかると、画面が割れる、画面表示ができなくなる、音が出ないなどの現象が起こる場合があります。取扱いにご注意ください。
- 本製品は精密機械です。落とすことのないよう取扱いにご注意ください。

- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本製品の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。

<SDiメモリーカードの取扱いについて>

SDiメモリーカードは、SSI専用のSDメモリーカードです。
SDiメモリーカードの取扱いにつきましては本ページおよび別紙取扱説明書をよくお読みください。

⚠ 警 告

●乳幼児の手の届くところに置かないこと。
誤って飲み込むと窒息の恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
誤った用い方をするとけがなどをする恐れがあります。

⚠ 注 意

●端子部に直接触れたり金属や硬い物をあてたり、ショートさせたりしないこと。
静電気などによりデータが破壊、消失する恐れがあります。

●曲げたり、強い力を加えたり、落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないこと。
故障したり、データが破壊、消滅したりする恐れがあります。

●分解や改造をしないこと。

●濡らさないこと。湿気の多いところで使用・保管しないこと。湿気の多いところ、高温になった車の中や炎天下、直射日光の当たるところ、火のそば、ストーブのそばなど温度の高いところ、エアコンの吹出し口のそば、ホコリの多いところ、電気ノイズのあるところ、強い磁気のあるところ、腐食性の薬品やガスのあるところ、発熱物、発火物の近くに置かないこと。火の中に入れたり、加熱したりしないこと。直接身につけないこと。

●電子レンジなどの加熱調理器や高圧容器に入れないこと。
溶損、発熱、発煙や故障したり、データが破壊、消失したりする恐れがあります。

●急激な温度変化を避けること。
結露の恐れがあります。

●データ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、電源を切ったり、機器から取り出したりしないこと。
故障したり、データが破壊、消失したりする恐れがあります。

●本製品を正しい向きに奥までしっかりと差し込んでください。誤った向きに差し込んだり、差し込みが不十分な場合、正常に動作しません。

●子供が使用する場合は、保護者が取扱い方法を指導すること。
また、指導どおりに使用していることを確認すること。

<ご使用上の注意について>

⚠ 注 意

自転車やバイク、自動車などの運転中は、イヤフォンは絶対に使わないでください。歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。とくに踏み切りや横断歩道では十分にご注意ください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないように注意してください。

イヤフォンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないよう、気をつけてご使用ください。

ご使用中に疲れを感じたときは、休むようにしてください。

<本製品のお手入れについて>

本製品の汚れは、柔らかい布で乾拭きします。また、汚れがひどいときには、うすい中性洗剤溶液で湿らせて固く絞った布で拭いてから、乾いた布で拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは故障の原因になりますので絶対に使わないでください。

保証とアフターサービスについて

もし、ご使用中に異常が発生した場合、「故障かな？ と思ったら」（32ページ）をよくお読みになり、もう一度お試しください。

それでも異常が解決できない場合は、まず主電源を切り、【SSI修理サポートセンター】までお問い合わせください。

修理に関して

●保証修理（無料）

お買い上げ日から保証期間中に故障したとき、取扱説明書に記載された正常なご使用をされている場合に限り保証書に記載の「無償修理規定」に従い、ハードウェアの無償修理を行います。ただし、お客様ご自身でむやみに改造・分解などされますと、保証期間中でも保証外修理（有料）になるか、または修理をお断りする場合があります。

（詳細につきましては、保証書に記載されている「無償修理規定」をご参照ください）

ご注意：消耗品（内蔵電池、スタイラス、タッチパネル、充電ケーブル）に関する修理・交換は有料となります。

●保証外修理（有料）

保証書に記載された保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無償修理規定」の範囲を超えた修理作業については、有料にて修理を承ります。

（詳細につきましては、保証書に記載されている「無償修理規定」をご参照ください）

部品に関して

●部品のお取替え

保守部品（機能を維持するために必要な部品）は、性能・機能等が新品あるいは同等に品質保証された部品を使用しており、故障した部品と修理交換いたします。修理のため取外した部品の所有権は、当社および当社が認める各保守会社に帰属します。

●SSI修理サポートセンター

製品の不具合、故障（プログラムの落丁、ハードウエアの不具合または故障など）に関する各種お問い合わせは、こちらで受け付けております。消耗品（ゴールデックス手帳のリフィル等）やハードウエアの付属品などについてもご相談をお受けいたします。

0120-94-1251 ※携帯電話、PHSからのご利用も可能です。

FAX 050-3588-6945

◎受付時間
10：00～18：00（月曜日～金曜日）

◎休業日
土日祝祭日、当社規定の特別休業日（年末年始など）

●お客様相談室

上記の修理サポート以外のご相談・お問い合わせに関しましては、こちらで受け付けております。

0120-93-3701 ※携帯電話、PHSからのご利用も可能です。

FAX 03-3343-5605

◎受付時間
10：00～18：00（月曜日～金曜日）

◎休業日
土日祝祭日、当社規定の特別休業日（年末年始など）

故障かな？ と思ったら

<全般>

電源が入らない。	●主電源がOFFになっていませんか？ ➡主電源をONにしてください。 ●充電池の残量がない。 ➡充電ケーブルを接続して充電してください。
電源がすぐに切れる、画面が白くなってしまう。	●充電されていますか？ ➡内蔵電池の充電量が少ないと、電源が入りません。また、画面が白いままになることもあります。充電完了後、電源／充電インジケーターの緑が点灯したら使用してください。(12～13ページ)
電源を入れると、起動画面がくり返し表示される。 電源を入れても、すぐに切れる。	●充電池の残量がありますか？ ➡充電ケーブルを接続して充電してください。
イヤフォンから音が出ない。 雑音が聞こえる。	●イヤフォンのプラグが正しく差し込まれていますか？ ➡プラグをしっかりと差し込んでください。 ●イヤフォンのプラグが汚れていませんか？ ➡プラグを乾いた柔らかい布で拭いてから差し込み直してください。
タッチパネルをタッチしても反応がない。	●スタイラス以外のものでタッチしましたか？ ➡付属のスタイラスを使用してください。 ●本製品のシステムが異常な動作をしている。 ➡本体右側のリセットボタンを押してください。
フリーズした。	●本体右側のリセットボタンを押してください。 ●残りの電池が少ないことが原因の場合もあります。充電後、本体右側のリセットボタンを押してください。 ●一日最低1回は、電源を切るようにしてください。
画面に縦線が入る。	●本体右側のリセットボタンを押して再起動してください。問題が解消されない場合は、【SSI修理サポートセンター】までご連絡ください。
バックライトがチラつく。	●電池残量が少なくなると、バックライトの明るさがチラつくことがあります。画面がチラついてきたら、充電することで改善されます。
画面が真っ暗で何も表示されない。	●バックライトの照度設定が最小になっていませんか？ ➡照度設定のスライダーのつまみの位置がわからなくなった場合には、本体右側のリセットボタンを押して再起動してください。

＜充電＞

充電できない。	●充電ケーブルはコンセントに接続されていますか？ ➡コンセントから外れているときは、正しく差し込み直してください。 ●コンセントに他の電気製品をつないで使えますか？ ➡他の製品が動くときは、【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。
充電すると本体の温度が上昇する。	●充電中、電源ジャック周辺の温度が若干、上昇しますが、故障ではありません。
充電が完了するまでの時間が長い。	●充電中に使用していますか？ ➡充電中に本製品を使用することもできますが、その場合満充電までにかかる時間が長くなります。
電池がすぐなくなる。	●電源／充電インジケーターが緑色になるまで充電されていますか？ ➡緑色は電池が満充電されたことを示します。電源／充電インジケーターが赤色から緑色に切り替わるまで充電してください。 充電時間はおよそ８時間です。 ➡次の条件での連続再生時間はおよそ４時間です。 （再生速度2.0倍、バックライト常時点灯、照度レベル３、電池満充電、充電ケーブル非接続）

＜タッチパネル＞

操作がうまくできない。	●タッチしても反応しない、タッチした位置と異なる場所が反応する。 ➡充電量が少なくなってきたときなどに、タッチパネルが反応しない場合があります。充電をしてください。充電完了後は、本体右側のリセットボタンを押してください。 主電源をOFF→ONにして初期設定からやり直してください。
表示がおかしい。	●タッチパネルに黒っぽい染みがある。 ➡タッチパネルが割れています。【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。 ●白または縦や横の線が表示されたまま操作ができない。 ➡故障が考えられます。【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。

＜スピーカー、イヤフォン＞

スピーカーから音が鳴らない。	●イヤフォンが差し込まれていませんか？ ➡イヤフォンが差し込まれているとスピーカーから音が鳴りません。イヤフォンを抜いてください。 ●ミュート（消音）になっていませんか？ ➡ナビゲーションバーの音量ボタンをタッチして音量を調節してください。
イヤフォンから音が鳴らない。	●イヤフォンのプラグがライン入力ジャックに接続されていませんか？ ➡プラグをイヤフォンジャックに差し込み直してください。 ●イヤフォンのプラグは奥まで差し込まれていますか？ ➡プラグを奥まで差し込み直してください。 ●イヤフォンジャックに他のイヤフォンをつないで音が鳴りますか？ ➡他のイヤフォンで音が鳴るときは、【SSI修理サポートセンター】に本製品のイヤフォンの修理を依頼してください。

<逆聴>

逆聴が起動しない。	●逆聴SDi メモリーカードが本体に挿入されていますか？ ➡本体に逆聴SDi メモリーカードを差し込み、メニュー画面から逆聴を起動してください。 ●逆聴SDiメモリーカード以外のSDメモリーカードが挿入されていませんか？ ➡本製品に対応した逆聴SDiメモリーカードをセットしてください。 ●本製品のシステムが異常な動作をしている。 ➡本体右側のリセットボタンを押してください。
プレイリストに何も表示されない。 プレイリストの表示がおかしい。	●SDiメモリーカードが正しくセットされていない。 ➡カードを確実にセットし直してください。 ●逆聴で使用できないSDメモリーカードがセットされている。 ➡逆聴に対応したSDiメモリーカードをセットしてください。
ファイルの移動が遅いときがある。	●ファイルの文字情報が多いと、ファイルの移動が遅くなることがあります。故障ではありません。 ●本製品のシステムが異常な動作をしている。 ➡本体右側のリセットボタンを押してください。
ファイルの文字が表示されない。	●本製品のシステムが異常な動作をしている。 ➡本体右側のリセットボタンを押してください。
逆聴SDiメモリーカードを本体にセットしたが、アイコンが「セットされた状態」にならない。	●本体に逆聴SDiメモリーカードを挿入していますか？ ➡逆聴SDiメモリーカードが挿入されていないと逆聴アイコンは表示されません。本体に逆聴SDiメモリーカードを挿入してください。 ●本体に逆聴SDiメモリーカードを挿入しているが逆聴アイコンが表示されない。 ➡本製品のシステムが異常な動作をしています。本体右側のリセットボタンを押してください。リセットをしても逆聴アイコンが表示されない場合は、【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。
トラックの移動が遅いときがある。	●ページ数の多いトラックへ移動させていませんか？ ➡ページ数が多いと表示までに時間がかかることがあります。トラックを再生させたとき音声にあわせて文字ページが正常に進んでいれば問題ありません。
「このTrackは壊れているため再生および表示ができません。次のTrackに移動します。」のメッセージが表示された。	●再生しているときに逆聴SDiメモリーカードを抜きましたか？ ➡コンテンツを読み込み中に抜くと、このメッセージが表示されることがあります。故障ではありません。 ●何も操作をしていない場合 ➡本体および逆聴SDiメモリーカードが破損しています。【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。
その他	●再生しているとき突然メニュー画面になった。 ➡まれに逆聴が終了し、メニュー画面が表示されることがありますが、故障ではありません。本体右側のリセットボタンを押してください。 ●文字表示エリアやページ戻るボタンを連続でタッチすると、ページが切り替わらないときがある。 ➡次のページへの切り替えには若干の時間がかかることがあります。音声にあわせて文字ページが表示されていれば故障ではありません。ページが表示されてからページ切り替えのタッチをしてください。

＜速聴＞

速聴が起動しない。	●速聴SDiメモリーカードが本体に挿入されていますか？ ➡本体に速聴SDiメモリーカードを差し込み、メニュー画面から速聴を起動してください。 ●速聴SDiメモリーカード以外のSDメモリーカードが挿入されていませんか？ ➡本製品に対応した速聴SDiメモリーカードをセットしてください。 ●本製品のシステムが異常な動作をしている。 ➡本体右側のリセットボタンを押してください。
プレイリストに何も表示されない。 プレイリストの表示がおかしい。	●SDiメモリーカードが正しくセットされていない。 ➡カードを確実にセットし直してください。 ●速聴で使用できないSDメモリーカードがセットされている。 ➡速聴に対応したSDiメモリーカードをセットしてください。
速聴SDiメモリーカードを本体にセットしたが、アイコンが「セットされた状態」にならない。	●本体に速聴SDiメモリーカードを挿入していますか？ ➡速聴SDiメモリーカードが挿入されていないと速聴アイコンは表示されません。本体に速聴SDiメモリーカードを挿入してください。 ●本体に速聴SDiメモリーカードを挿入しているが速聴アイコンが表示されない。 ➡本製品のシステムが異常な動作をしています。本体右側のリセットボタンを押してください。リセットをしても速聴アイコンが表示されない場合は、【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。
「このTrackは壊れているため再生および表示ができません。次のTrackに移動します。」のメッセージが表示された。	●再生しているときに速聴SDiメモリーカードを抜きましたか？ ➡コンテンツを読み込み中に抜くと、このメッセージが表示されることがあります。故障ではありません。 ●何も操作をしていない場合 ➡本体および速聴SDiメモリーカードが破損しています。【SSI修理サポートセンター】に本製品の修理を依頼してください。
その他	●再生中に操作ができなくなった。画面表示がおかしくなった。 ➡まれに操作ができなくなったり、画面表示がおかしくなることがありますが故障ではありません。本体右側のリセットボタンを押してください。

製品仕様

サイズ	160 × 95.0 × 15.6 mm（横・縦・厚み）
表示画面	480 × 640 pixel（縦・横）TFTカラー液晶ディスプレイ 65,535色、5インチバックライト付
連続再生時間	＜逆聴＞ 再生速度2.0倍、バックライト常時点灯、照度レベル3の状態で約4時間 ＜速聴＞ 再生速度2.0倍、バックライト常時点灯、照度レベル3の状態で約4時間
電源アダプター	100～240V（50Hz/60Hz）
内蔵電池	充電電池（リチウムポリマー）　2500 mAh/3.7V
充電時間	約8時間（専用ケーブル使用）
スイッチ	電源ボタン、リセットスイッチ
イヤフォン出力	3.5 mmØ
スピーカー出力	1W（×1）
サンプリングレート	逆聴、速聴 22.05 kHz、16ビット、モノラル
チャンネル	モノラル
付属品	イヤフォン、充電ケーブル

※本製品の仕様・デザインは、改良のため予告なく変更される場合があります。
※速聴は、株式会社エス・エス・アイの登録商標です。

〒163-0264
東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル22F